

設備用パッケージエアコン仕様書 <ファシレアDDシリーズ>				台数	記号
セット形名	PFHV-P530DMJ3-F	室内	PFAV-P530DMJ3-F	室外	PUHV-P450DMJ3 (-BS, -BSG)

御使用先	殿	法定冷凍トン/台	5.73
弊社工事番号		製品質量(概算) kg	室内 207 室外 241
始動方式	インバーター		

電 源	V/Hz	三相 200V/60Hz	
能 力	kW	冷 房	暖 房
		45.0(53.0) ()は最大	40.0(45.0) ()は最大
消費電力	kW	11.6	11.6
運転電流	A	37.0	37.1
運転力率	%	90	90

室 内	風 量	m ³ /min	70	
	機外静圧	Pa	110	
	電動機出力	kW	3.0	
	消費電力	kW	0.680	0.680
	運転電流	A	2.2	2.2
	始動電流	A	-	
吸込空気	乾球温度	°C	33.0	7.0
	湿球温度	°C	28.0	-
運 転 音	PWL	dB	67	67
室 外	風 量	m ³ /min	210	
	電動機出力	kW	0.46 (送風機)	
	消費電力	kW	10.9	10.9
	運転電流	A	34.8	34.9
	始動電流	A	15	
	吸込空気	乾球温度	°C	33.0
湿球温度		°C	-	3.0
運 転 音	PWL	dB	83	83

圧縮機用電動機定格出力	kW	8.97 (室外)	吸込口形式 / 方向	ダクト / 背面	
冷 媒 / 冷凍機油		R410A / エステル油	吹出口形式 / 方向	ダクト / 上面	
圧力開閉器 (高低圧)	高圧カット	MPa	冷媒配管接続方向	室内	右・左
	低圧カット	MPa		室外	前・下 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)
リモコン	調節範囲	°C	電源・伝送線接続方向	室内	右・左
		<冷房> 14~30 <暖房> 17~30		室外	前・下 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)
クランクケースヒーター	W	-	ドレン配管接続方向	左(現地にて右に変更可)	
エアフィルター(ろ材)	PPハニカム織				

塗 装 色	室内ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>	室外ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>
共 通 事 項	冷媒配管長	室外ユニット~室内ユニット間実長 165m以下		
	高低差	外機~内機	室外ユニット上の場合 50m以下 / 室外ユニット下の場合 40m以下	
	延長配管径(液/ガス)	φ12.7 / φ28.58		
	使用温度範囲	室内ユニット吸込	<冷房> 湿球温度 10~35°C <暖房> 乾球温度 -3~25°C	
室外ユニット吸込		<冷房> 乾球温度 15~43°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く) <暖房> 湿球温度 -6.5~22.5°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く)		
特 記 事 項				

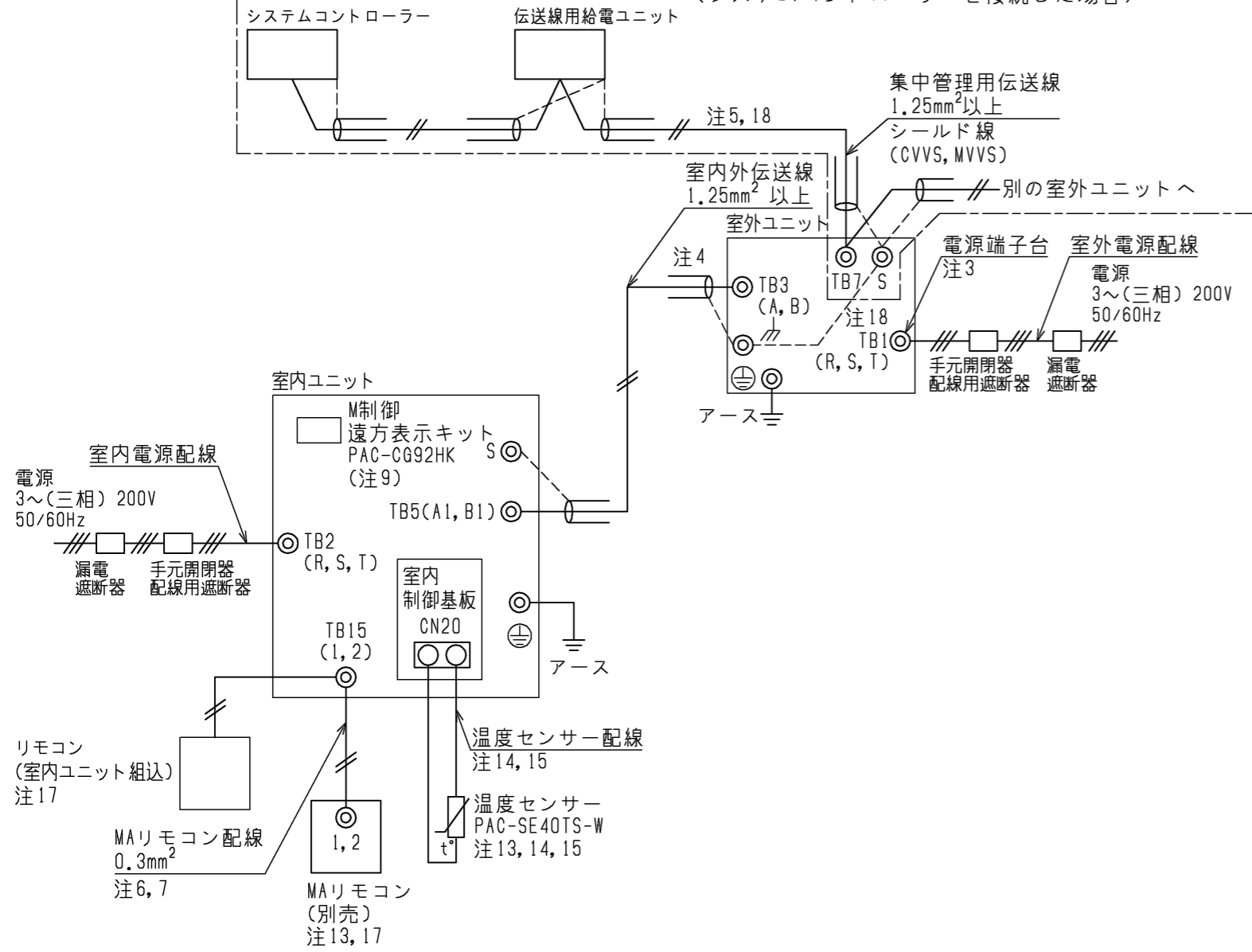
注 意 事 項	注 1. 騒音値はJRA4065:2013に基づいた値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。			
	2. 室内ユニット吸込空気乾球温度が冷房時15°C以下、暖房時25°C以上で強制サージOFF(送風状態)になります。			
	3. 室内ユニット吸込空気乾球温度は-3°C以上でご使用ください。-3°C以下では室内ユニットに結露が生じることがあります。			
	4. 室内ユニット吸込空気乾球温度が5°C以下の場合には、加湿器凍結防止・冷風感防止のため、強制的に暖房運転することがあります。また、異常時・除霜時はファンが停止しますが、加湿器を搭載しない場合や、暖房時に冷風吹き出しの影響を受けない場合は、リモコン機能設定によりファン運転可能です。詳細は設計工事マニュアルをご覧ください。			
	5. 室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取り付けてください。			
	※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。別売MAリモコン(2ヶ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は技術資料をご覧ください。サーモOFFすると外気が直接室内に吹き出しますので、施工には十分ご注意ください。外気が人体や食品に直接あたると外気温度によっては健康障害や食品劣化等の原因になります。			
	6. 本機を室温制御に使用する場合は、オールフレッシュ以外の空調機を併用してください。I7コンの運転状態により外気が未処理で室内に入り、室内の温湿度が大きく変化する場合があります。また、室内の除湿は直接行えませんが、室内の湿度が高くなるおそれがあります。そのため吹出ゲル等の結露に十分注意願います。吸込・吹出ゲルは結露防止のための断熱処理を必ず行ってください。			
	7. 室内ユニット周囲空気が露点温度23°C以上で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。			
	8. 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検・保全周期については、日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。			
	9. 加湿器は、冷房時ご使用できません。			
	10. データモニタリング機能は、2リモコンでご使用の場合「主一従」設定で「主」に設定したリモコンのみご使用できます。			
	11. 暖房運転時、室内ユニット吸込空気を-3°C以上となるように一次処理する場合は、室外吸入空気湿球温度-20°C~22.5°Cでの運転が可能です。			
	12. リモコンの調節範囲は室温制御時の値です。吹出空気温度制御時は<冷房>14~30°C、<暖房>17~35°Cとなります。			
13. 冷房・暖房能力および運転特性は、JRA4074:2017の吸込空気条件で運転した場合の値です。				

添付図面	外形図(室内) KP94C1RK	電気配線図(室内) KP94C1RB	機外配線図 KP94C1QM
	外形図(室外) KB94C88E	電気配線図(室外) KE94L435	

*除外工事 据付・基礎工事、給排水工事、電気接続工事、ダクト工事、防熱工事、電源開閉器、温調・湿調用電磁弁、逆止弁、本仕様書に明示無き事項。					
三菱電機株式会社	日付	24-1-18	仕様書番号	WYNC3-4846-6	副番
					-

三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P530DMJ3-F 機外配線図

〈システムコントローラーを接続した場合〉



- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
 2. ㊦印はネジ端子台、㊤印は基板挿込みコネクタを示します。
 3. 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
 4. 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、室内ユニットへの渡り配線(伝送線)のシールドアースは、室内ユニットの端子S(シールド)へ接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
 5. システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、システムコントローラーの給電機能を利用してください。システムコントローラーに給電機能が無い場合は伝送線用給電ユニットを接続してください。
 6. MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。MAリモコンペア接続時は100m以内にしてください。
 7. 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
 8. 室内ユニットを同一グループにする場合は、システムコントローラーにより登録してください。
 9. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照してください。
 10. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
 11. 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
 12. 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
 13. 室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。*温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。MAリモコン(別売)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照してください。
 14. 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(10m)を使用してください。10mを超える場合は、①制御配線表の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照してください。
 15. シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 ①動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 ②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 ③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
 16. 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。
 17. M-NETリモコンは使用できません。
 18. M-NET集中管理用伝送線のシールドは、一点アース処理が必要です。給電機能を有するコントローラーまたは伝送線用給電ユニットから給電する場合は、室外ユニットのS端子(シールド)とアース端子は接続せず、給電する装置側でアース処理を実施してください。詳細は、システムコントローラーの据付工事説明書を参照してください。

①室内ユニット 電線太さ及び開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 *1	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 *4	室内ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P530DMJ3-F	3.0kW	1.6mm	1.6mm	15A *3	15A	15A (B種ヒューズ)	15A	26.0m	8.8A

- *1 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
 *2 加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。
 *3 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。
 *4 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

②室外ユニット 電線太さ及び開閉器容量

セット形名	室外構成 ユニット形名	電線太さ		漏電遮断器 *6	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 *8	室外ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P530DMJ3-F	PUHV-P450DMJ3	22mm ²	5.5mm ²	75A *5	75A	75A (B種ヒューズ)	75A	47.0m	59.5A

- *5 漏電遮断器は感度100mA 0.1s以下を使用してください。
 *6 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
 *7 電源配線の太さは、ご使用になる配線種・周囲温度により異なる場合がありますので、内線規程に従って選定してください。
 *8 電源配線のこう長は電源から室外ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

③制御配線

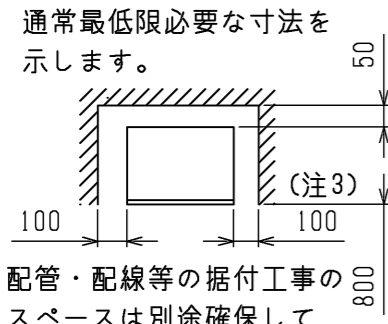
配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
MAリモコン配線	0.3mm ² *9	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVR, VVF, VCT	注6
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m

- *9 シース付き0.3mm²ケーブルを使用してください。

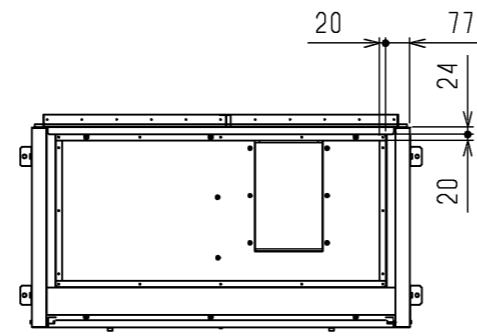
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P530DMJ3-F 機外配線図		
	2024-01-09	2024-03-22			
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1QM	REV. B	PAGE 1/1

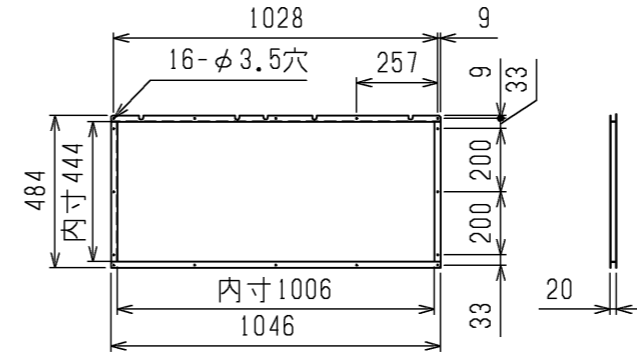
通風・サービススペース



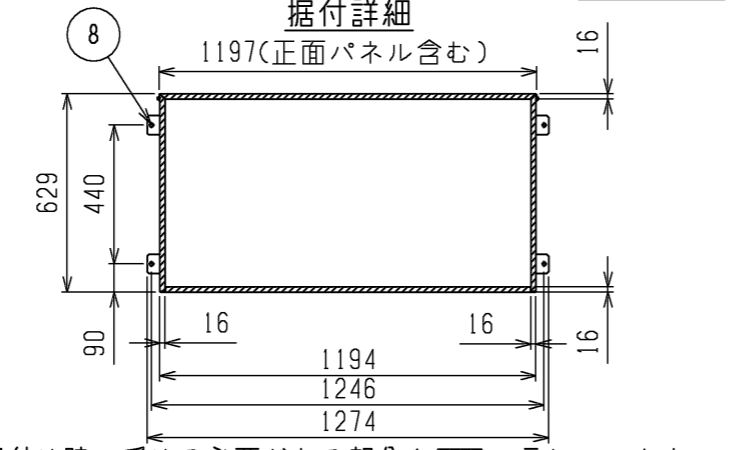
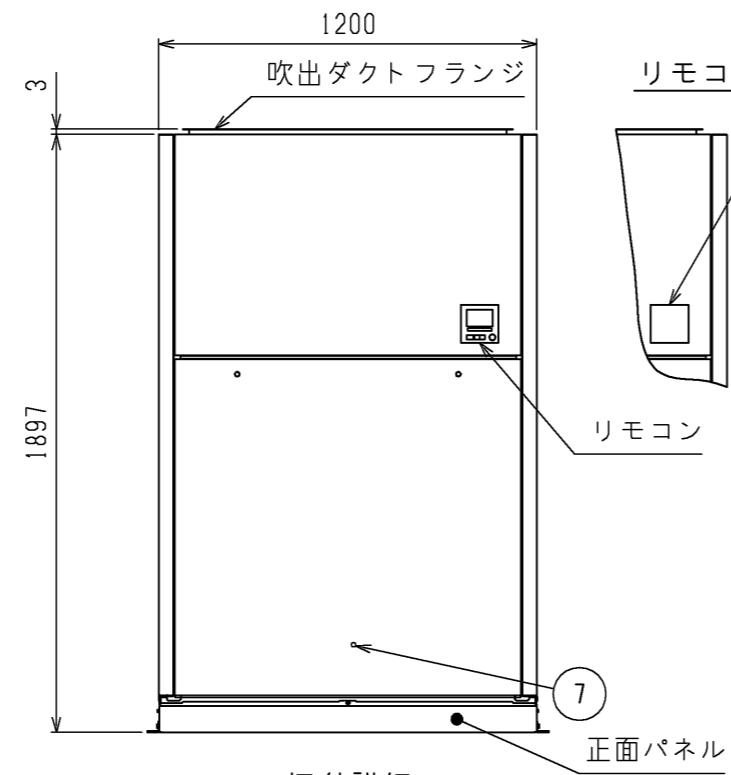
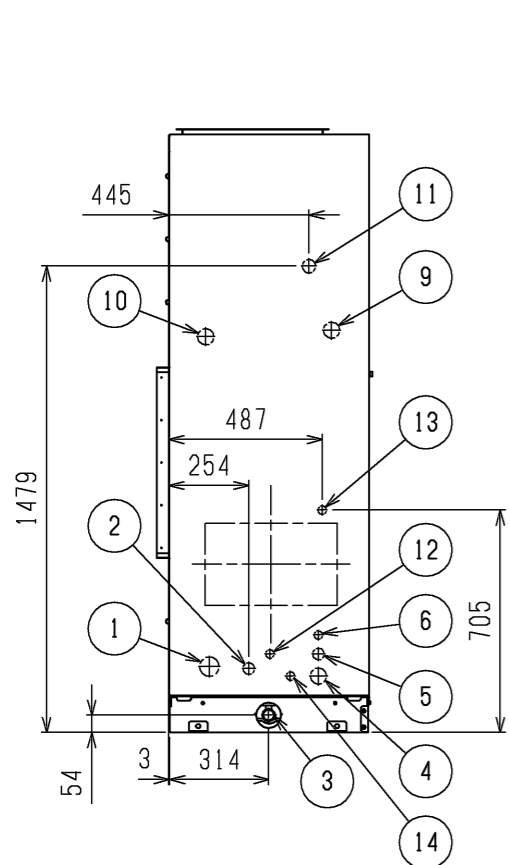
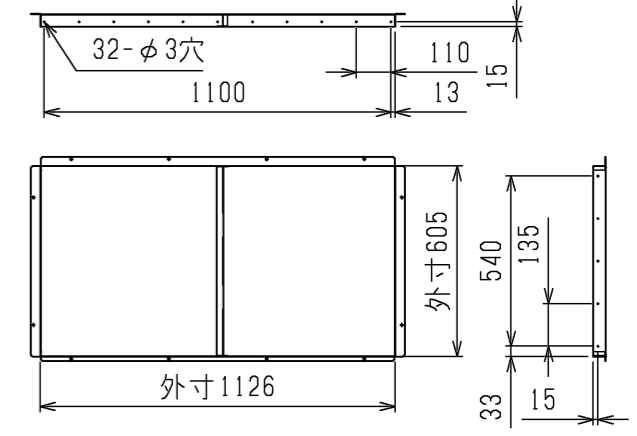
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。



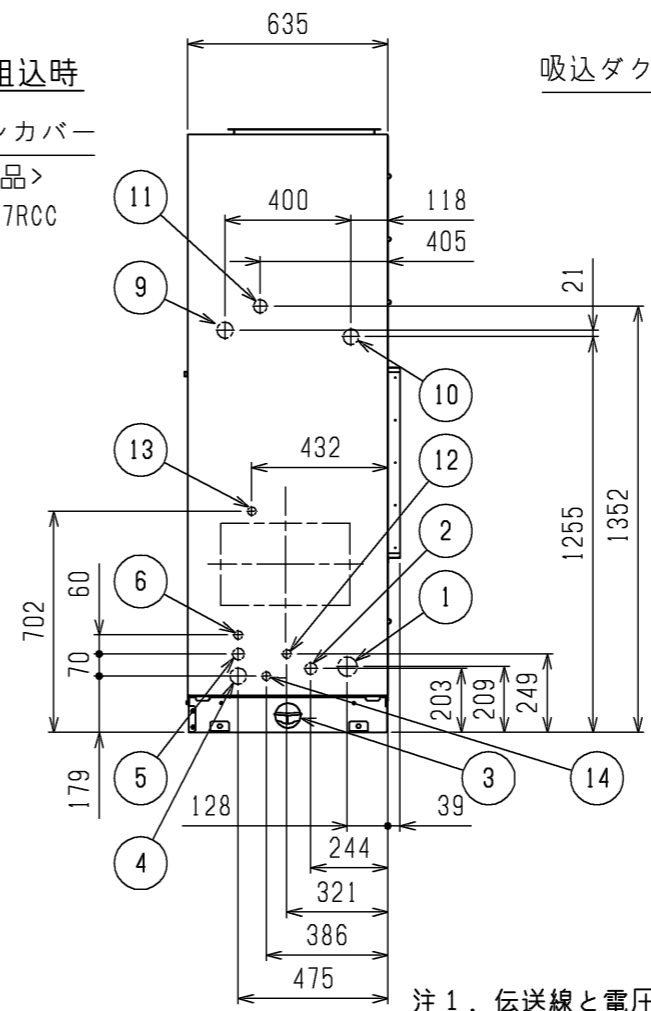
吹出ダクトフランジ



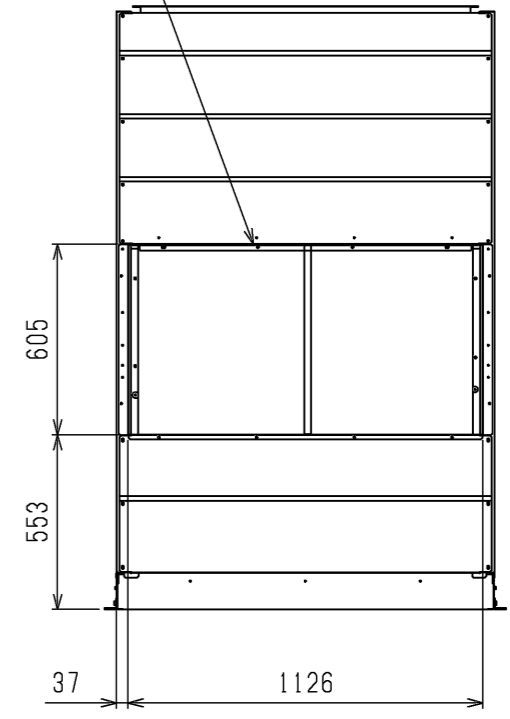
吸込ダクトフランジ



据付け時に受ける必要がある部分を で示しています。



吸込ダクトフランジ

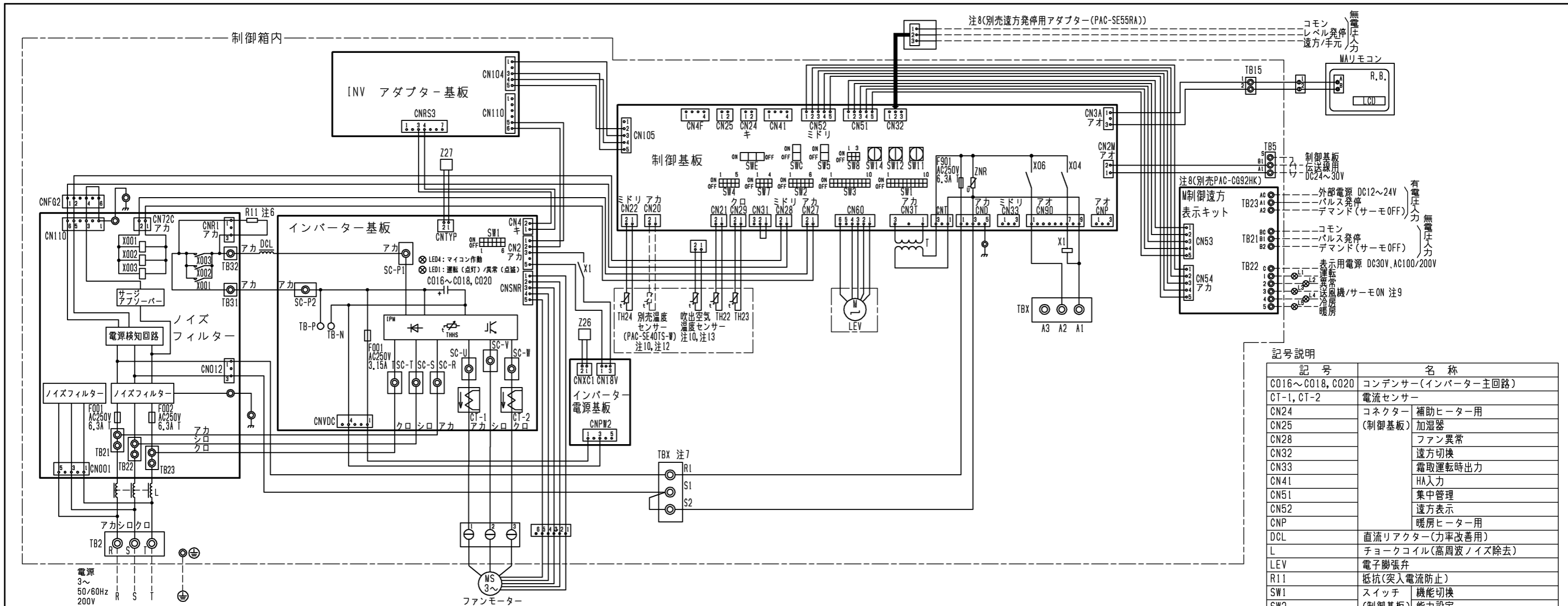


- 注1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
 注2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
 注3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
 注4. 標準仕様のドレン穴は左取出しとなっています。ドレンパンの向きを変更して右取出しにすることができます。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>・・・φ28.58ろう付	8	基礎ボルト穴・・・4-φ12
2	冷媒配管<液>・・・φ12.7ろう付	9	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2)
3	ドレン穴・・・Rp1	10	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)・・・φ52ロックアウト穴(接続サイズ:Rc1 1/2)
4	装置電源穴・・・φ52ロックアウト穴	11	遠方操作キット配線穴・・・φ43ロックアウト穴
5	電線穴・・・φ37ロックアウト穴	12	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーバン:R1/2, 蒸気スプレー:Rc1/2)
6	室内外連絡線穴, 伝送線穴・・・φ27ロックアウト穴	13	加湿器配管穴・・・φ27ロックアウト穴(水スプレー:R1/2)
7	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ	14	加湿器配線穴・・・φ27ロックアウト穴(ペーパーバン, 水スプレー, 蒸気スプレー)

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺 DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
	2024-01-09		床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-P530DMJ3-F
三菱電機株式会社			DWG.NO. W KP94C1RK
			REV. *
			PAGE 1/1



- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3. ⊙印は端子台、⊖印は中継コネクタ、⊠印は基板差込みコネクタを示します。
 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
 注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV, CVSまたはこれらに相当するもの 単線: φ0.65mm×φ1.2mm 撚線: 0.5mm ² ~1.25mm ²
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
 ・パルス発停用スイッチ: M制御遠方表示キットに接続してください。
 ・レベル発停用スイッチ: 遠方発停用アダプターに接続してください。
 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
 送風機状態出力: SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
 サーモON状態出力: SW1-5 ON

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停用(注8)(注11)	ON/OFF指令を出すことができます。	ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (ハルス通電時間) (ハルス開断)
		レベル発停用(注8)(注11) ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)
デマンド(注11)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	ハルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

- 注10. 現地回路のルームサーモ仕様等を接続してご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
 注11. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
 注12. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
 注13. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクタは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクタを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
 ※吹出空気温度制御する場合は、注12に示す作業は不要となります。

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

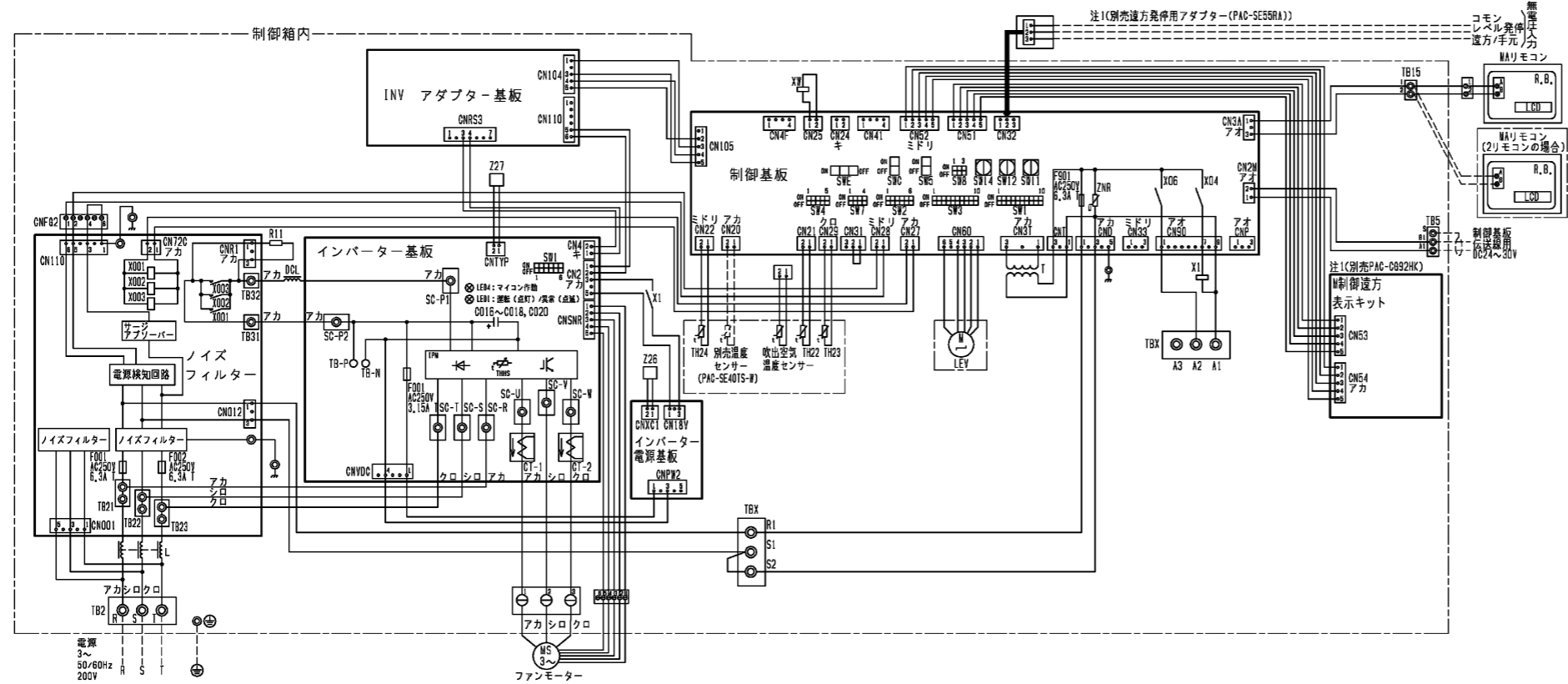
機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

記号	名称
C016~C018, C020	コンデンサ(インバーター主回路)
CT-1, CT-2	電流センサー
CN24	コネクタ 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	露取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器 インバーター基板用
X001~X003	インバーター主回路
Z26, Z27	機能設定素子
LCD	液晶表示器
R.B.	リモートコントローラーボード
L1~L5	表示ランプ

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
2024-01-09		床置きダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P530DMJ3-F
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	尺度 SCALE	DO NOT SCALE
三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1RB
		REV. *
		PAGE 1/1

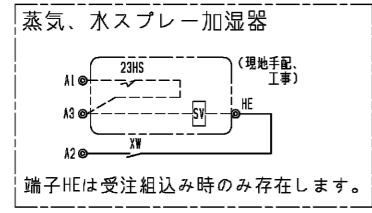
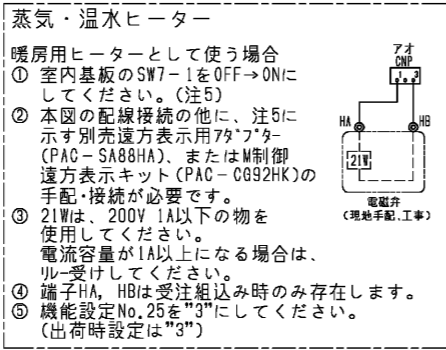
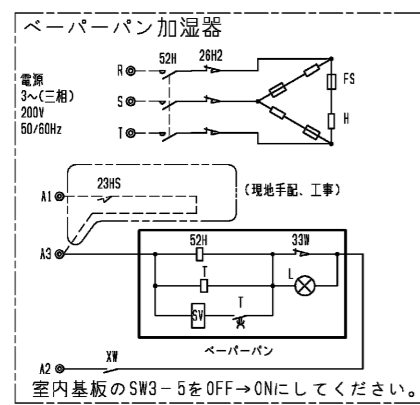
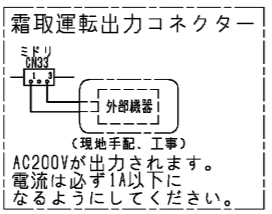
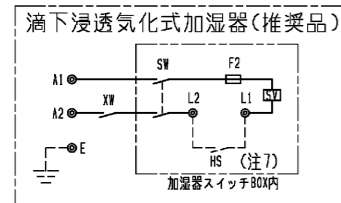


記号	名称
G016~G018, G020	コンデンサー(インバーター主回路)
GT-1, GT-2	電流センサー
CN24	コネクター 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子脚張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機能切換
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ベアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(湯)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁線電巻 インバーター基板用
X001~X003	インバーター主回路
Z26, Z27	機能設定素子
LCD	液晶表示器
R, B,	リモートコントローラーボード

※1 漏電遮断器は感度30mA, 0.1s以下を使用してください。
 ※2 電源配線のこう長は電源から別売部品までの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

電線太さ	漏電遮断器	手元開閉器	過電流保護器 (B種ヒューズ)	配線用遮断器	最大こう長
ベーパーパン加湿器	2.0mm ²	20A ※1	15A	20A	※2 18m

1. 遠方発停用アダプター、M制御遠方表示キットの接続要領は、標準電気配線図をご参照ください。
2. 本ユニットは受注要求仕様により、本図に示す電気回路(該当部分のみ)を組み込んでいます。
3. 蒸気・水スプレー加湿器、ベーパーパン加湿器は23HS(湿度調節器)を使用しない場合、端子台のA1とA3を短絡してください。
4. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
5. 蒸気・温水ヒーターは、ヒートポンプ暖房または蒸気・温水による暖房の切替運転になります。
 ※ヒートポンプ暖房と蒸気・温水暖房を同時に運転することはできません。
 下記要領に従って、SW設定、配線接続してください。
 1) SW7-1をONに設定してください。
 2) 下図のように切替SW、リレーを設けてください。(現地手配)



- 切替SW(現地手配)
 ONで蒸気・温水暖房(圧縮機は運転しません)
 OFFでヒートポンプ暖房(電磁弁(現地手配)は動作しません)
 ※接点が微小電流用(DC12V 1mA相当)の場合、下記リレー(現地手配)は不要です。直接基板へ接続してください。
- リレー(現地手配)
 微小電流対応(DC12V 1mA相当)のものを使用してください。
 ① 別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を使用する場合
 下図①のように遠方表示用アダプターに配線接続してください。
 ② 別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)を使用する場合
 下図②のように遠方表示キット内のBC-B2間に配線接続してください。
-
-
- ※ヒートポンプ暖房/蒸気・温水暖房の切替入力と、室内ユニットから出力信号(運転、異常、冷房、暖房、送風)を併用する場合は、図②に示すように、別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)をご使用ください。この場合、遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を用いた図①の接続は不要です。
- 3) 冷房運転時は上記切替SW(現地手配)を必ずOFFにしてください。
 ONの状態では圧縮機が運転しません。
 - 4) 蒸気・温水ヒーター使用時は、室温制御でご使用ください。
 吹出温度制御で使用すると、サーモON/OFFを繰り返し、吹出温度が安定しません。
6. 本図は主要部品組込時の配線図を示します。標準のみの電気配線接続は、標準の電気配線図を参照してください。
 7. ヒューミディスタットをご使用の際は、端子台L1, L2の短絡線を外してヒューミディスタットを接続してください。
 8. 滴下浸透気化式加湿器組込時は、蒸気・温水ヒーターとの併設はできません。

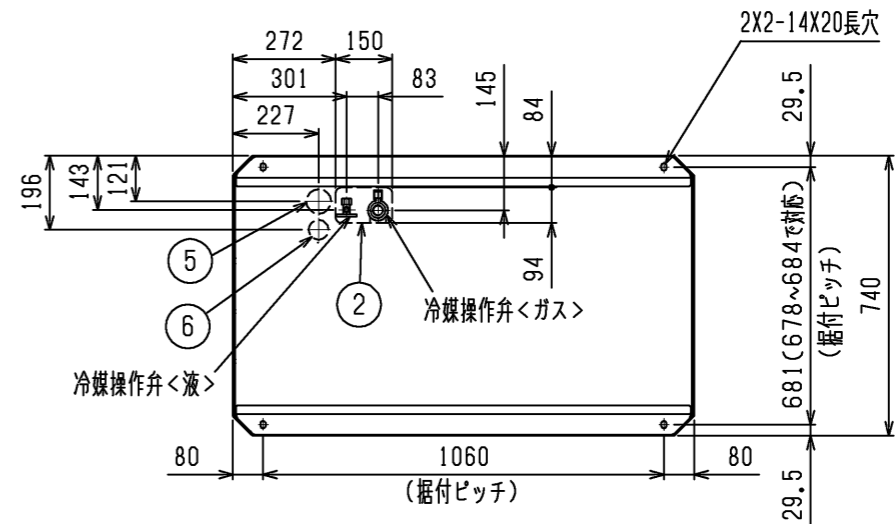
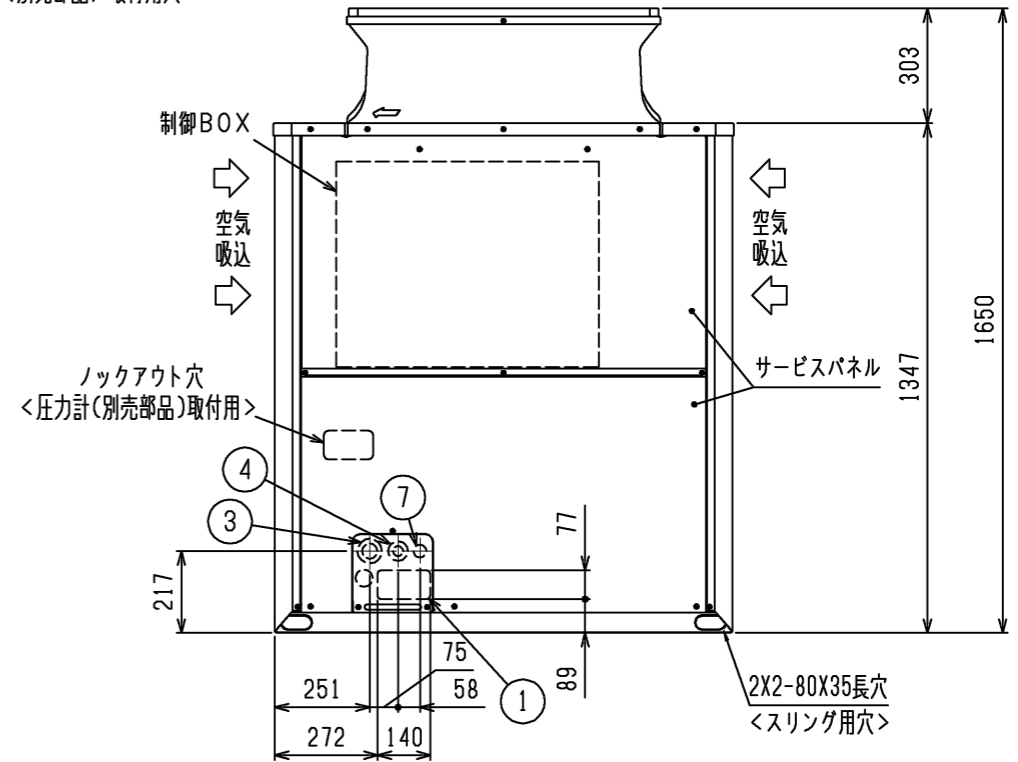
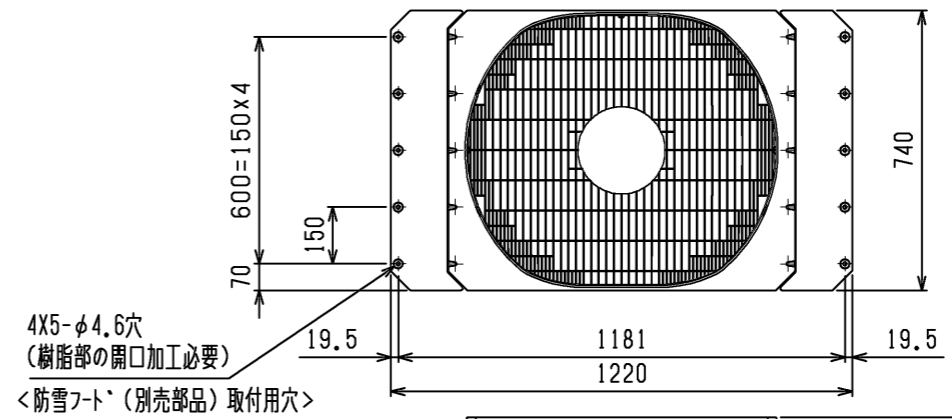
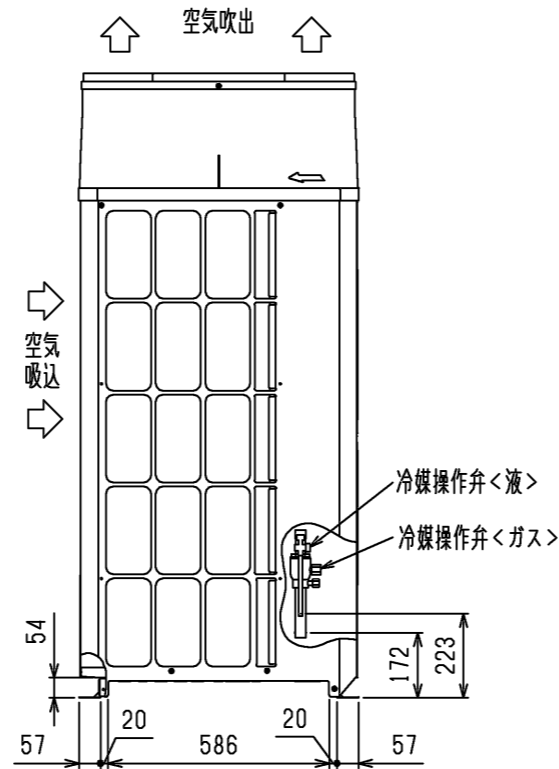
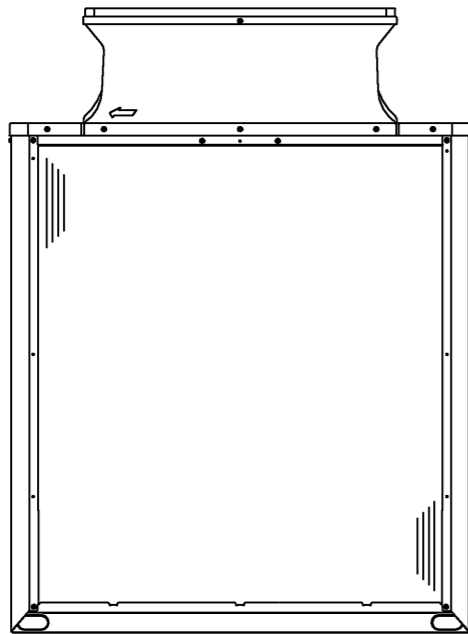
追加部品記号説明

記号	名称	備考
21W	電磁弁	現地手配
HS	ヒューミディスタット	現地手配
SV	電磁弁	加湿器付属
XW	補助電圧器	加湿器付属
F2	ヒューズ<0.5A>	加湿器付属
SW	スイッチ	加湿器付属
52H	電磁接触器	別売付属
26H2	サーマルカットアウト	別売付属
FS	温度ヒューズ	別売付属
H	シーズヒーター	別売付属
23HS	湿度調節器	現地手配
T	タイマー	別売付属
SV	電磁弁	別売付属
L	断水ランプ	別売付属
33W	断水スイッチ	別売付属
XW	補助電圧器	別売付属
MAリモコン 製品本体記号説明 参照		
23HS	湿度調節器	現地手配
SV	電磁弁	現地手配
XW	補助電圧器	別売付属
23HS	湿度調節器	現地手配
SV	電磁弁	現地手配
XW	補助電圧器	受注対応

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット主要部品組込電気配線図 PFAV-P530DMJ3-F	DWG.NO. WKP94N942	REV. B	PAGE 1/1
三菱電機株式会社					

- 注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。
3. 背面用網は、別売部品でご用意しています。
4. 別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に応じたユニット間隔としてください。



接続管仕様

形名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P450DMJ3形	φ12.7ろう付※1	φ28.58ろう付※2	φ12.7	φ28.58

- ※1・・・現地配管を拡張して直接操作弁にろう付けしてください。
- ※2・・・施工状況に応じて管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付けしてください。

NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 140×77ノックアウト穴
		底面通し穴 150×94ノックアウト穴
②	電源配線用	前面通し穴 Φ65もしくはΦ40ノックアウト穴
		前面通し穴 Φ52もしくはΦ27ノックアウト穴
		底面通し穴 Φ65ノックアウト穴
		底面通し穴 Φ52ノックアウト穴
③	伝送用配線	前面通し穴 Φ34ノックアウト穴

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

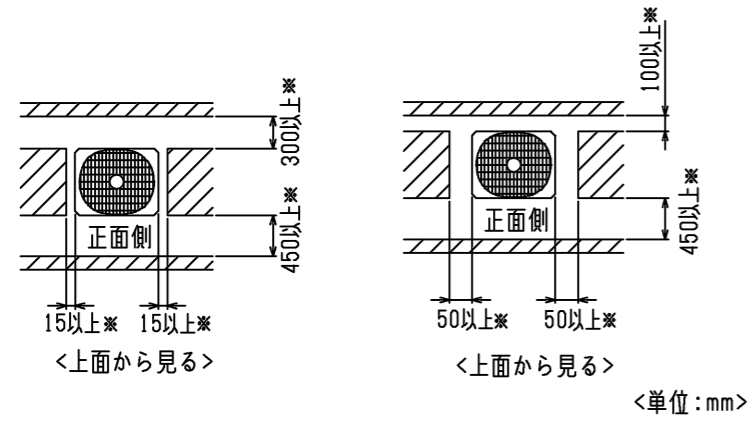
作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
2024-01-09		PUHV-P450DMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	
DWG.NO. W KB94C88E	REV. *	PAGE 1/2

1. ユニット周囲の必要空間

● 単独設置の場合

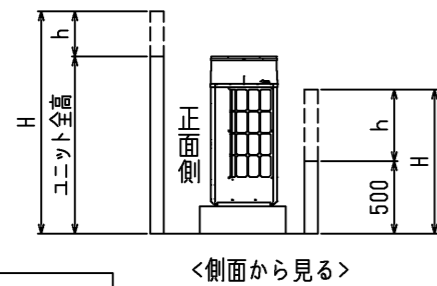
① ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○後面側、壁面まで300mm以上の場合 ○後面側、壁面まで100mm以上の場合



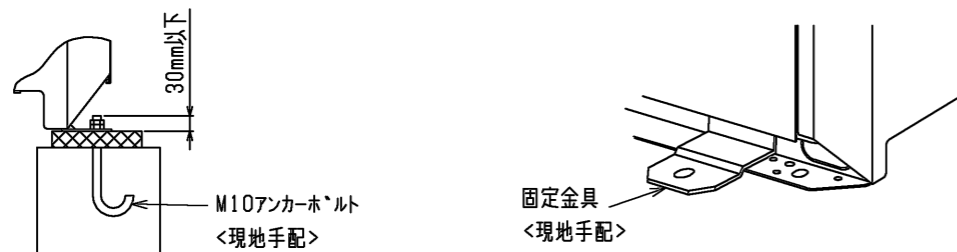
② 前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合
<壁高さ制約>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある
*印の寸法に加算してください。

<壁高さ制約> 正面: ユニットの全高以下
後面: ユニット底面から500mm以下
側面: ユニットの全高以下



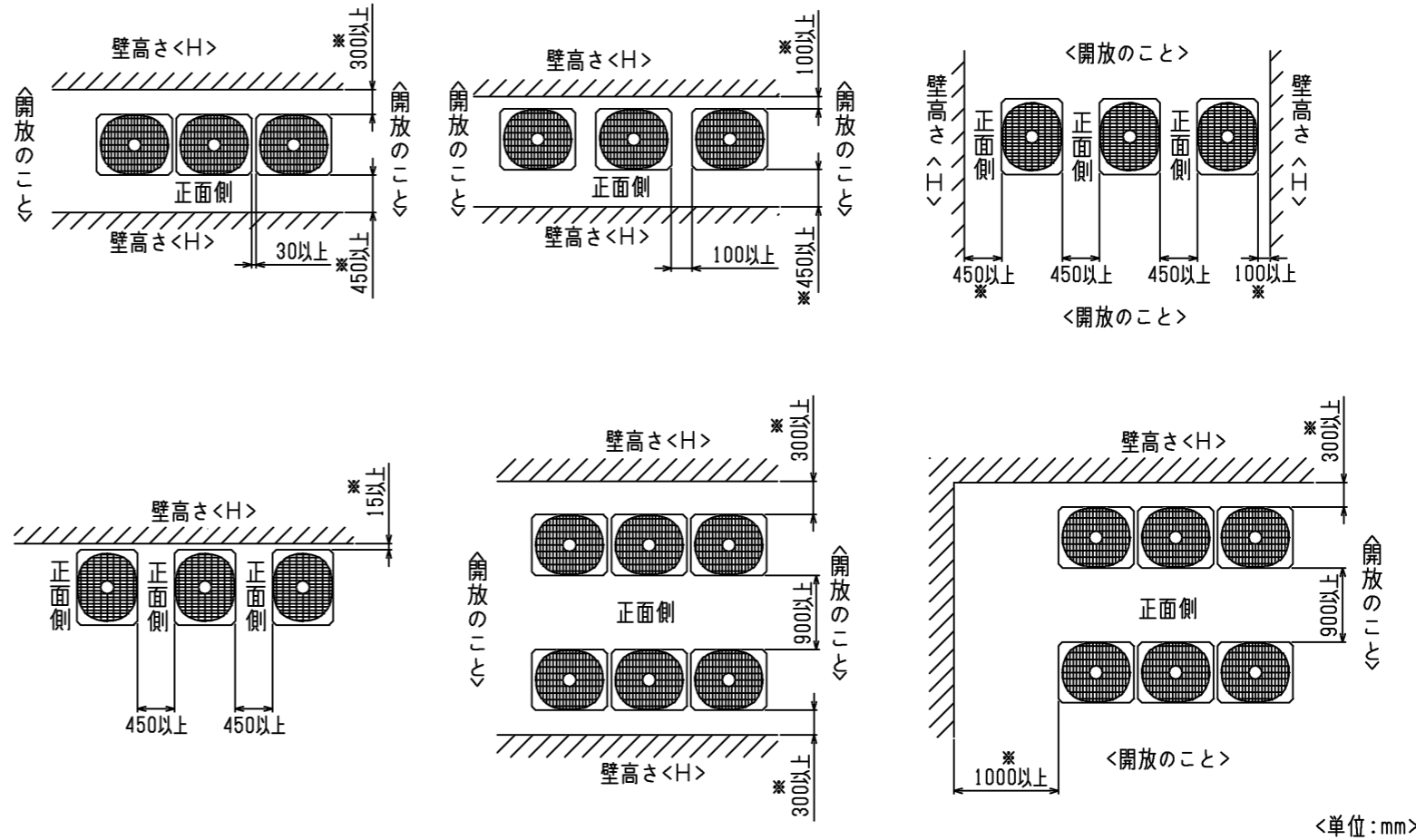
2. 基礎施工

- 基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。
<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>
- ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。
防振ゴムを使用する場合は、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。
- アンカーボルトの飛び出しは30mm以下となるようにしてください。
- 後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（4箇所）
- 小動物・雪・雨水などが配管・配線取だし部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。
- 底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。
- 架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。



● 集中設置・連続設置の場合

- 多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間に下図スペースをとってください。
- 2方向は開放としてください。
- 壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を*印の寸法に加算してください。
- ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。



本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2024-01-09	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P450DMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図
	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KB94C88E REV. * PAGE 2/2

- 注1.破線は現地配線を示します。
 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4.同一冷媒システムの室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
 注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注6.機種による相違点

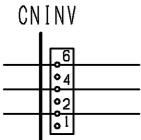
型名 (-BS, BSG含む)	TH5
P*** DMJ	無
P***SDMJ	有

- 注7.SW4: 全てOFFの場合
 ・LED3 点灯: 運転
 点滅: 立ち上げ中
 消灯: 停止
 その他の設定、モニタ項目は、据付説明書を参照してください。

- 注8.集中管理スイッチの設定 (SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

- 注9.基板のファストン端子がコネクタ仕様の場合があります。

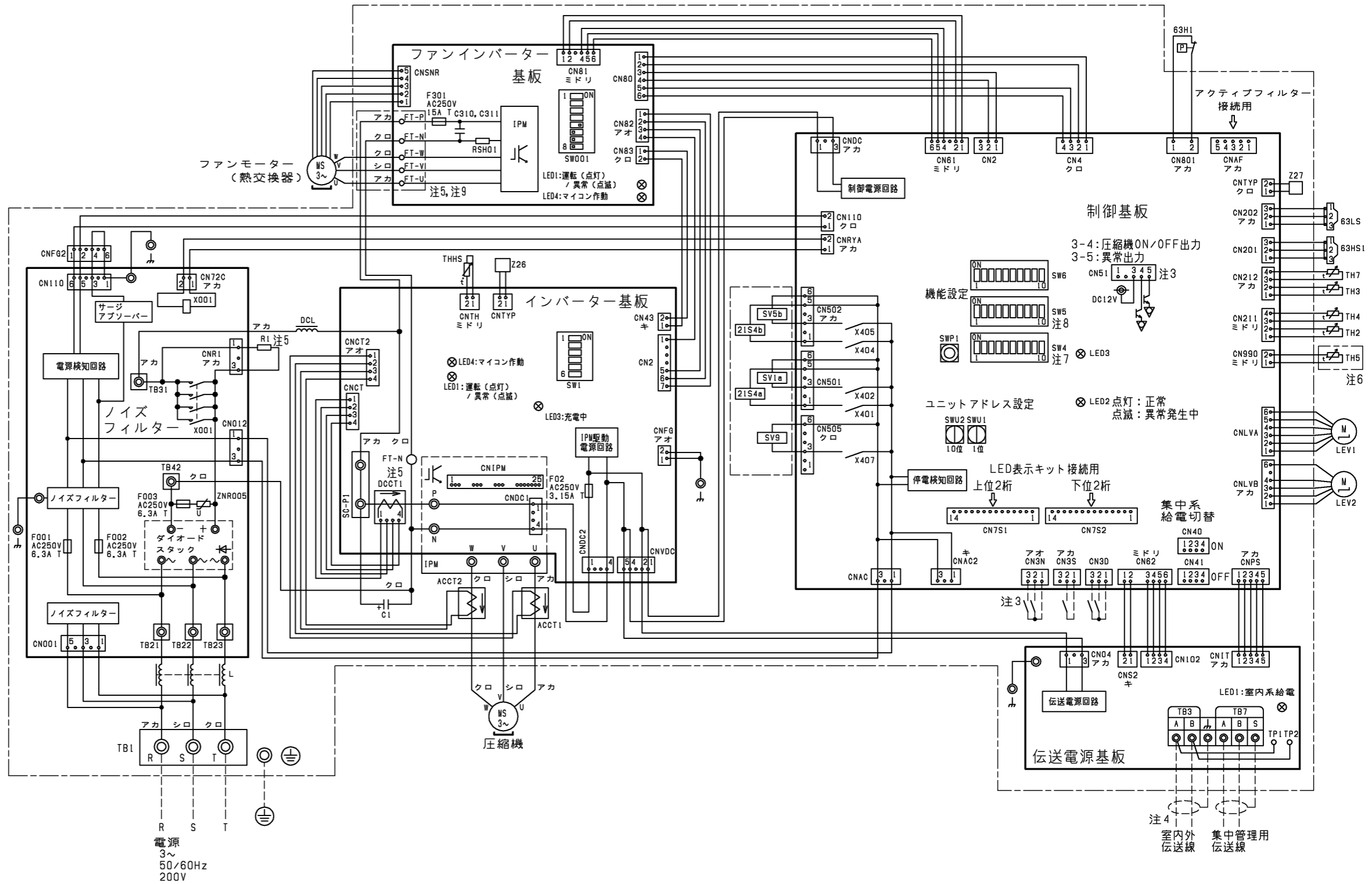


FT-U, FT-V, FT-W ⇒ CNINV



FT-P, FT-N ⇒ CNVDC

記号	名称	
21S4a	四方弁	冷暖切換
21S4b		熱交換器容量切換
63H1	圧カスイッチ (高圧過昇保護)	
63HS1	圧カセンサー	吐出圧力
63LS		低圧圧力
X001	電磁継電器 (インバーター主回路)	72C
ACCT1, 2	電流センサー (交流)	
C1	コンデンサー (インバーター主回路)	
DCCT1	電流センサー (直流)	
DCL	直流リアクター (力率改善用)	
L	チョークコイル (高周波ノイズ除去)	
LEV1	電子膨張弁	H10バイパス流量調整
LEV2		圧力制御、流量調整
R1	抵抗	突入電流防止
RSH01		電流検出用
SV1a	電磁弁	0/S下バイパス回路
SV5b		熱交換器容量切換
SV9		高圧バイパス
TB1	端子台	電源
TB3		室内外伝送
TB7		集中管理用伝送
TH2	サーミスタ	SCバイパス出口温度
TH3		液管温度
TH4		吐出温度
TH5 (注6)		Acc流入管温度
TH7		外気温度
THHS		IPM温度
Z26	機能設定素子	
Z27	機能設定素子	



本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P450DMJ3(-BS,-BSG) PUHV-P500SDMJ3(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット 電気配線図
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	2024-01-09		
R度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KE94L435
		REV.	PAGE 1/1

耐塩害・耐重塩害仕様書

1. 適用

この仕様書は、次の環境汚染地域にパッケージエアコンの室外ユニットを据付ける場合に適用されます。

- 1) 適用機種 : PUHY-P*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, DMG7形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-RP*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, DMG7, DMG7-E形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-P*** (S) DM-E, DMJ形, (V) (S) DMJ1, DME3, DMJ2形, (S) DMJ3形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-HP***DMJ形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-RP*** (V) DMJ形 -BS, -BSGタイプ
 : PUTV-P*** (S) DM-E, DME3形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-EP*** (S) DM-G, (S) DMG1, (S) DMG2, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6, KDMG6, DMG7, KDMG7形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-ERP*** (S) DM-G, KDM-G, (S) DMG1, KDMG1形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-ERP140・160DMG2 -BS, -BSGタイプ
 : PUHV-EP*** (S) DM-E形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-P*** (S) DMG, (S) DMG3, (S) DMG4, (S) DMG5, (S) DMG6形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-EP*** (S) DMG形 -BS, -BSGタイプ
 : PURY-HP***SDMG, SDMG6形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-WP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-HRP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ
 : PUHY-WRP***SDMG3, SDMG5形 -BS, -BSGタイプ

2) 適用環境

耐塩害：潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所

- 具体的には ①室外ユニットが雨で洗われる場所。
 ②潮風の当たらないところ。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300mを越え1km以内。
 ④室外ユニットが建物の影になる場所。

耐重塩害：潮風の影響を受ける場所

- 具体的には ①室外ユニットに雨があまりかからない場所。
 ②潮風が直接当たるところ。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。
 ③室外ユニットの設置場所から海までの距離が300m以内。
 ④室外ユニットが建物の表（海岸面）になる場所。
 ⑤室外ユニット設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の塗り替えが多い場所。

海岸からの設置距離目安（設置環境により条件が変わります。）

①直接潮風の当たるところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害			

②直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安			備考
	300m	500m	1km	
①内海に面する地域	耐塩害	耐塩害	耐塩害	瀬戸内海
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	耐塩害	
③沖縄、離島	耐重塩害		耐塩害	

三菱電機株式会社	作成日	11-05	仕様書番号	WYN B0-8776	副番	U
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---

2. 留意事項

耐塩害・耐重塩害仕様を使用した場合でも腐食・発錆に対して、万全ではなくパッケージエアコンの設置やメンテナンスに対し、次の事項に留意願います。

1. 耐塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされる場所、耐重塩害仕様の場合においても海水飛沫および潮風に過度に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置願います。
2. 室外ユニット外装パネルに付着した塩分等の雨水による洗浄効果を損なわないように、日除け等は取付けしないで下さい。
3. 室外ユニットベース内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ベース内の水抜け性を損なわないように水平に据付け願います。
4. 特に海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行って下さい。
5. 据付時・メンテナンス時に付いた傷は、補修をして下さい。
6. 機器の状態を定期的に点検して下さい。（必要に応じて再防錆処理や、部品交換を実施して下さい。）

3. 仕様一覧

部品		仕様	標準仕様	耐塩害仕様(BS)	耐重塩害仕様(BSG)
ベース組立	ベース	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
	ベース アシ	素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	70μm以上		
正面パネル		素材	プレコート鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:15μm以上、裏:5μm以上	表:45μm以上、裏:35μm以上	表:85μm以上、裏:75μm以上
側面パネル		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:30μm以上	70μm以上	
背面パネル		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	表:30μm以上	70μm以上	
圧縮機カバー		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板	溶融アルミ・亜鉛メッキ鋼板	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板
		表面処理	-		ポリエステル樹脂
		膜厚	-		70μm以上
ファンガード		素材	耐候性ポリプロピレン樹脂		
		表面処理	-		
		膜厚	-		
プロペラファン		素材	アクリルニトリル・スチレン樹脂		
		表面処理	-		
		膜厚	-		
送風機台		素材	溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	-	ポリエステル樹脂	
		膜厚	-	70μm以上	
熱交換器(フィン部)		素材	アルミニウム		
		表面処理	-	アクリル/エポキシ樹脂	
		膜厚	-	3μm以上	
熱交換器台		素材	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	ポリエステル樹脂		
		膜厚	30μm以上	70μm以上	
制御箱	外装 パネル	素材	溶融亜鉛メッキ鋼板		
		表面処理	-	ポリエステル樹脂	
		膜厚	-	70μm以上	
	プリント 基板	素材	エポキシ樹脂		
		表面処理	ポリウレタン系樹脂		
		部位	配線間隔が狭い部分のみ		全面
圧縮機		素材	圧延鋼材		
		表面処理	フェノール変性フタル酸樹脂		
		膜厚	15μm以上		
パネル固定ネジ		素材	ネジ用鋼材		
		表面処理	亜鉛-ニッケル合金メッキ+ジオメット処理		
		膜厚	5μm以上		

4. 適用基準

「空調機器の耐塩害試験基準 (JRA9002)」 : J R A (社団法人日本冷凍空調工業会) 制定

三菱電機株式会社	作成日	11-05	仕様書番号	WYN B0-8776	副番	U
----------	-----	-------	-------	-------------	----	---